



平成29年11月6日

各位

上場会社名 TOWA株式会社
 代表者 代表取締役社長 岡田 博和
 (コード番号 6315)
 問合せ先責任者 経営企画本部長 柴原 信隆
 (TEL 075-692-0251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月11日に公表いたしました平成30年3月期通期連結業績予想及び平成29年8月8日に公表いたしました平成30年3月期通期個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,500	4,000	4,150	2,850	113.95
今回修正予想(B)	30,605	4,491	4,521	3,057	122.23
増減額(B-A)	1,105	491	371	207	
増減率(%)	3.7	12.3	8.9	7.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	27,632	3,831	4,131	3,867	154.64

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,100	2,420	1,903	76.09
今回修正予想(B)	28,131	2,713	2,011	80.41
増減額(B-A)	1,031	293	108	
増減率(%)	3.8	12.1	5.7	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	25,591	2,383	2,862	114.44

修正の理由

上半期におきましては、サーバーやスマートフォン向けメモリ及び車載向け半導体需要が好調に推移したことにくわえ、スマートフォン向けカメラモジュールの需要が高まったことから売上及び各段階利益ともに公表値を上回る結果となりました。

下半期におきましても、半導体需要や市場環境は引き続き堅調に推移し、期初想定通りの計画で進捗するものと思われることから、第2四半期累計期間の業績結果に下半期の期初予想数値を据え置きした数値で通期の業績予想を修正することいたしました。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以上